

# 女性プラザ 男女共同参画支援室だより

Vol. 6  
2009.10.1発行

今年度、開催したセミナーについてご紹介します。

## ●男女共同参画チャレンジ支援セミナー(第1回) 平成21年6月23日(火)

### 「第1印象でチャンスをゲット！」

～ココロをつかむ自己表現法を学ぼう～

Business&Life 研究所の瀧井美樹氏をお迎えして、人に好印象を与えてところをつかむマナーや立ち居振る舞い、コミュニケーションの方法を学びました。相手と気持ちよくコミュニケーションするためには、人の目に映る自分を目標にせず自分のポジションを確立することというお話が印象的でした。また、笑顔作りのトレーニングやヴォイストレーニングなど実技を交えての内容は、とても参考になりました。

6月23日の暑い日の開催でしたが、素敵な時間となりました。

### 参加者からの感想

★ヴォイストレーニングで体が熱くなった。発声も仕事に活かせる。スキルアップした感じ。

☆欲求5段階説、他力本願ではなく自力本願、どの話も参考になった。

★体、声、顔がすべて関連していて意味がある。お話しして下さったことを日々活かしながら生活したい。



## ●男女共同参画チャレンジ支援セミナー(第2回) 平成21年9月10日(木)

### 「自分らしく 生き方上手」

～心身ともにすこやかに生きる方法を磨く～

臨床心理士の渡辺めぐみさんをお迎えし、職場や家庭の中で、ストレスを感じたり、気持ちがへこんだりしたとき、気持ちを元気にリセットできるとっておきの秘訣を学びました。ストレスからくる症状、リラクゼーションの実習、すこやかに生きるヒントという講演の内容で睡眠と食事、そして人とのコミュニケーションがとても大切なことを実感しました。精神力の強さとは、鋼のような強さではなく、竹のようなしなやかな強さというお話が心に残りました。生き方上手になるためにも、ストレスを溜めずに「ほぐす、流す、心身を整える」、気の流れをよくするエクササイズなどを取り入れながら、毎日の生活を自分らしく送りたいものです。

### 参加者からの感想

☆2時間の間にだんだん自分が明るくなったような気がする。

★受講したことを生活に活かしたい。仕事、家事、育児のストレスをためない。リラクゼーション方法を活用したい。

☆学んだことを毎日続けることが大切。バランスよく食べて身体を動かす。自分にあったリラクゼーション法を見つける。



## 男女共同参画チャレンジ支援セミナー 開催予定

### わたし流ワークスタイル～子連れ出勤～

日時 平成21年11月4日(水)  
午前10:00～12:00  
講師 光畑由佳さん  
モーハウス代表  
マザーライフアソシエーションらくふあむ代表  
場所 女性プラザ男女共同参画支援室  
受講料 無料  
募集人数 50名(先着順)



### 身近な課題がビジネスチャンス!

～コミュニティ・ビジネスという  
新しい働き方～(予定)

日時 平成22年2月下旬  
講師 調整中  
場所 女性プラザ男女共同参画支援室

詳しくは、チラシ等でご案内いたします。

### 女性のための創業支援セミナー

水戸会場 《1日目》平成21年11月14日(土) 10:00～16:30  
《2日目》平成21年11月21日(土) 10:30～16:30

《1日目》内容	講師	《2日目》内容	講師
創業の動向と心構え 創業に必要な諸手続き	特定社会保険労務士・行政書士 川田志津子氏	創業体験談	有限会社ミズプラン 根本登茂子氏
創業成功のポイント 事業計画書作成、マーケティング、販売戦略	ニューマネジメント研究所代表 中小企業診断士・茨城大学客員教授 伊藤勝彦氏	創業・起業に必要な会計知識	税理士・ファイナンシャルプランナー 樋田雅美氏
創業チャレンジ相談会 ※希望者のみ		創業計画の立て方と創業に係る融資制度	(株)日本政策金融公庫水戸支店国民生活事業 融資第一課長 嶋根 吉彦氏

なお平成22年1月30日(土)と2月6日(土)に県南会場で開催する予定です。  
詳しくは、チラシなどでご案内いたします。

## 支援室の相談業務のご案内

### チャレンジ相談

起業、キャリアアップ、地域活動など様々なことにチャレンジしていこうとしている方を応援します。

### 法律相談

第2金曜日 13:00～16:00  
(弁護士) 面接(要予約)

### 仕事と心の相談

第1、3金曜日 9:00～17:00  
(産業カウンセラー) 面接(要予約)

### 総合相談

家族、夫婦、学校、職場、地域等での悩み事などや男女共同参画に関する苦情や意見など、お気軽にご相談ください。  
※電話相談 029(233)7837

### おしゃべりサロン

毎月第1金曜日  
10:00～12:00  
金曜の昼前のひとときを、くつろぎながら集まった者同士、互いに思いを語りあいませんか?

平成21年版男女共同参画白書より

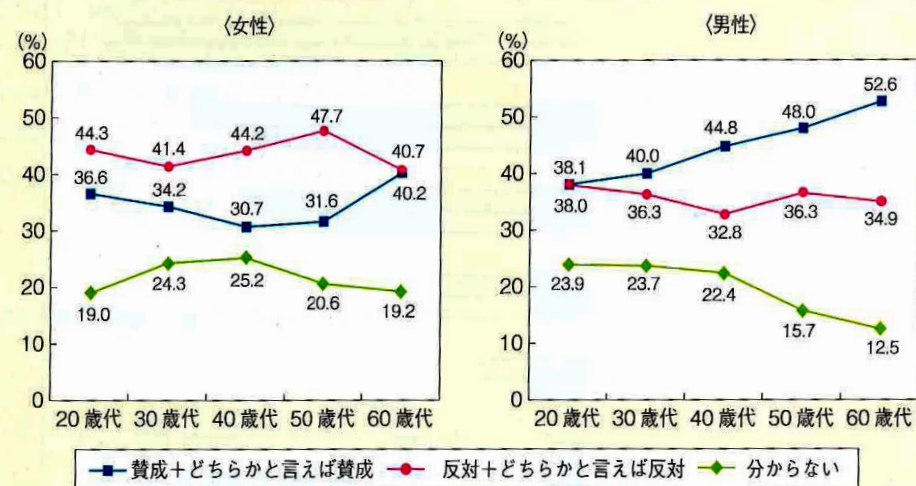
# 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方に関する調査結果について

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」を目指した男女共同参画社会基本法が制定されてから10年がたちました。

平成21年版男女共同参画白書によりますと、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、男性ではまだ「賛成」、「どちらかと言えば賛成」と回答する者の方が多かったのですが、男性の中でも若い世代になると賛成側と反対側の数が拮抗しています。他方、女性はすべての世代で反対が賛成を上回っていますが、20歳代などの若い世代においては、40歳代や50歳代と比べて賛成側の回答が多くなるなど男性とは異なる傾向がみられます。

この要因の一つとして、非正規労働者割合の増加や仕事と子育て等との両立が難しいと感じられていることなど、現在の就業構造が若い世代の女性の意識に影響を与えていることも推測されています。

第1-特-49図 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった考え方について(性別・年代別)



(備考) 内閣府「男女のライフスタイルに関する意識調査」(平成21年)より作成。

この調査結果は、現在の厳しい社会状況を反映していると言えそうですが、そのような中であっては一層、男女が互いを尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することが求められています。社会全体で男女共同参画の意識を高めていくことが必要だと思われます。

20歳代の若い女性の皆さんにおかれましても、是非、新しい発想や多様な能力を活かして、あるいは、自らの技能をさらに磨いて、就職・再就職をはじめ、起業、キャリアアップ、地域・団体活動などさまざまな分野で活躍して、新しい可能性を切り開いていきませんか。

女性プラザ男女共同参画支援室は皆さんがさまざまな分野にチャレンジすることを応援するためにセミナーや相談を行なっています。お気軽にお問い合わせください。

## 男(ひと)と女(ひと)・ハーモニーフォーラムのご案内

日時 平成21年11月28日(土) 13:00~15:50  
 場所 茨城県立県民文化センター 小ホール (水戸市千波町)

内容 ・「男と女・ハーモニー功労賞」表彰  
 ・「男女共同参画推進月間」標語入賞作品表彰  
 ・講演「働くということ～アナウンサー、記者、専業主婦を経て」



講師 藪本 雅子 氏 (元日本テレビアナウンサー・記者) 【講師プロフィール】

アナウンサー、記者、専業主婦など様々な仕事をされてきた経験から女性が働くということについてお話しいたします。

日本テレビアナウンサーとして多数のバラエティ番組の司会を担当。報道番組との関わりをきっかけに報道記者に転身し活躍後、結婚を機に退社。現在は上智大学大学院に在学しながら講演・執筆活動を行う。

お問い合わせ先 茨城県知事公室女性青少年課  
 電話 029(301)2178  
 FAX 029(301)2189

## 図書ビデオの利用案内



◆利用日◆ 毎週月～金曜日  
 (ただし祝日、年末年始はお休みです。)  
 ◆利用時間◆ 9:00～17:00

現在、支援室には約600冊の本と約130本のビデオ、DVDがあり、貸出も行っています。皆様のご利用をお待ちしております。

## 新刊図書

図 書 名	著 者 等 名	出 版 社
生きながら火に焼かれて	スアド	ソニーマガジズ
いばらき女性のあゆみ	いばらき女性史編さん事業委員会編	茨城新聞社
岩波 女性学事典	井上輝子他	岩波書店
傷つけあう家族ト・メスティック・バイレズを乗り越えて	藤木美奈子	講談社文庫
激流一女たちの証言	旧矢田部町女の歴史を綴る会編	常陽新聞社企画室
現代日本 女性人名録	日外アソシエーツ	日外アソシエーツ
恋するまえに デートDVしない・されない10代のためのガイド・ブック	バリー・レヴィ	アウェアFネット支援の会
女性問題図書総目録2008	女性問題図書総目録刊行会	女性問題図書総目録刊行会
世界のジェンダー平等一理論と政策の架橋をめざして	辻村みよ子他	東北大学出版会
男女共同参画のために一政策提言	辻村みよ子他	東北大学出版会
日本の男女共同参画政策	辻村みよ子他	東北大学出版会
「ひとりの老後」はこわくない	松原惇子	海竜社
わたしの生き方・家族の選択第5回日立市男女の生き方に関する作品	日立市	日立市

## 発行・お問合せ先

茨城県知事公室女性青少年課  
 女性プラザ男女共同参画支援室  
 〒310-0011 水戸市三の丸1-7-41  
 電話 029(233)3982  
 FAX 029(233)1330  
 URL <http://www.challenge.pref.ibaraki.jp/>



・水戸駅から日立方面に向かって徒歩約10分  
 ・車でお越しの方は三の丸庁舎(旧県庁舎)の駐車場をご利用ください